

第11-13号

2011年6月17日

夏季期間中(7月1日~9月22日まで)

特別ダイヤでの運転など鉄道や商業施設にて節電策を実施します。

- 夏季の節電への取り組みについてご理解 ご協力をお願いいたします -

小田急電鉄株式会社(本社:東京都新宿区 社長:大須賀 賴彦)では、現在、電力需給 状況を踏まえて、各種節電策を実施しておりますが、7月1日(金)から9月22日(木) までの夏季期間については、政府の指示に基づき、電力使用の一層の削減と効率的な運用 を図ってまいります。

鉄道の運転ダイヤについては、一部の企業で実施する勤務形態の早朝へのシフトなどを踏まえて、平日、土休日ともに早朝5時台~6時台を中心に列車の増発や運転区間の延長を実施します。また、電力需要の増加する平日の日中時間帯には、一部列車の運転本数や編成両数を減らすほか、種別の変更などを実施いたします。このほか、引き続き、車内や駅構内の照明を一部消灯するほか、相模大野駅改札内コンコースでは空調の使用に替え、当社初となる冷却ミスト装置を設置するなど、お客さまの安全性や利便性を確保しながら一層の節電策を実施することで、平日12時から15時までの間では、前年比15%以上の電力使用の抑制を図ります。

なお、これら鉄道部門での取り組みに加え、新宿ミロードをはじめとする商業施設については、共用部分やバックヤード照明の一部消灯の実施、各テナントへの節電協力の呼びかけを行うほか、本社や各事業所では、照明の一部消灯やエレベーターの使用台数の制限、空調温度を高めに設定しクールビズを推進するなど、全社的に使用電力の抑制に努めてまいります。

ご利用のお客さまにはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、当社取り組みへのご理解、 ご協力をお願い申しあげます。

当社における夏季期間の節電への取り組みにつきましては、次のとおりです。

記

- 1.7月1日~9月22日までの間の運転計画について
- (1) 実施期間 2011年7月1日(金)から9月22日(木)まで

<u>平日は、早朝時間帯の列車の増発や、日中時間帯に一部列車の運転の休</u> <u>止などを実施します。</u>

土休日は、通常ダイヤで運転し、早朝時間帯に列車の増発を実施します。 各駅時刻表は、6月24日(金)以降、各駅駅頭で掲示する時刻表をご確認ください。 当社ホームページでの各駅時刻表は、6月30日(木)17時頃に変更いたします。

(2)平日ダイヤにおける主な変更点について

5 時~ 6 時台を中心に列車の増発や一部列車の運転区間の延長を実施します。

【増発列車】

· 成城学園前5:32発準急新宿行

· 小田原5:58発急行本厚木行

· 海老名5:30発各停伊勢原行

海老名6:00発各停本厚木行

· 本厚木6:06発急行小田原行

· 相模大野5:32発急行藤沢行

· 相模大野6:18発急行藤沢行

【運転区間の延長】

・ 成城学園前5:52発準急新宿行を相模大野より運転(相模大野5:17発)

・ 本厚木5:56発各停新宿行を伊勢原より運転(伊勢原5:46発)

・ 相模大野6:54発各停本厚木行を町田より運転(町田6:51発)

・ 相模大野5:33発各停片瀬江ノ島行を町田より運転(町田5:31発)

・ 相模大野7:04発急行藤沢行を新宿より運転(新宿6:22発)

日中の電力使用ピーク時間帯にあわせて、一部列車の運転の休止などを実施します。

- (ア)10時頃から16時頃までの間、東京メトロ千代田線に直通する多摩急行、千代 田線から直通する準急列車の運転を休止します。
- (イ)11時頃から16時頃までの間、新宿~唐木田間の区間準急の運転を休止し、新百合 ヶ丘~唐木田間の各駅停車を1時間あたり1本増発します。
- (ウ) 1 1 時頃から 1 6 時頃までの間、新宿~藤沢間を運転する快速急行を急行として 運転します。
- (エ)11時頃から16時頃までの間、江ノ島線に直通する急行列車の相模大野~片瀬 江ノ島間の運転を休止します。

その他の列車につきましても一部運転時間の変更を実施いたします。

特急ロマンスカーの運転については、既にお知らせのとおり、日中に 5 本の運転を休止し、一部編成両数を減らして運転いたします。

(3) 土休日ダイヤにおける主な変更点について

5時~6時台を中心に列車の増発を実施します。

【増発列車】

相模大野 5 : 3 1 発快速急行新宿行

· 新宿6:12発快速急行小田原行

海老名7:22発各停伊勢原行

藤沢6:51発各停町田行

· 相模大野 6:14 発各停藤沢行

土休日ダイヤは、早朝時間帯の増発以外、通常の土休日ダイヤにて運転します(早朝時間帯の増発にあわせて、一部列車の運転時刻を変更します)。

- 2. 車内・駅構内での節電の実施について
- (1)車内における節電について

車内蛍光灯の一部を取り外します。

日中、車内でのこまめな照明の入り切りを実施します。

日中時間帯(12時~15時)に限り、空調温度を通常よりも高めに設定します (一部列車を除きます)。

(2)駅構内での節電について

駅構内での一部消灯を実施します。

複数台ある券売機・改札機を一部利用停止します。

日中同一方向に複数台エスカレーターがある場合、1台のみの稼動とします。

駅構内の空調の使用を抑制します。

相模大野駅改札内コンコースで空調に替わり、冷却ミスト装置を設置します。

新宿駅西口地下コンコース等に設置しているデジタルサイネージについては、画面の明るさを落として放映することにより、使用電力を削減します。

- 3. 商業施設や、本社部門など各事業所における節電の実施について
- (1)商業施設での節電について

共用部分、バックヤードの照明を一部消灯するとともに、一部フロアでのLED電球への切り替えを進めます。

出店者(テナントショップ等)に節電への協力を呼びかけます。

日中時間帯の空調温度を通常よりも高めに設定します。

(2) 本社、各事業所における節電について

空調温度の設定を変更し、クールビズを推進します。

エレベーターの運転台数を削減します。

一部蛍光灯の取り外しや、こまめな照明の入り切りを実施します。

上記の夏季の節電への取り組みは、電力需給状況によって変更する場合があります。

以上